



盛工同窓会報

題字指毫／第9代同窓会長 吉田昭夫



ラグビー部
顧問 小原 義巧
(電子科H13年卒)

第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会 岩手県大会優勝、4年ぶり36回目花園出場!!

秋冷の候、盛岡工業高等学校同窓会の皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度も同窓生皆様より沢山の激励を賜り、誠にありがとうございました。

この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

さて、去る10月20日にいわぎんスタジアムに於いて、第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会決勝が行われ、黒沢尻工業高校と花園切符をかけて戦いました。

前半は風下ということもあり7-15とリードされハーフタイムとなりました。

後半に入り一進一退の攻防でしたが、キャプテン吉田のトライで逆転に成功。試合終盤に黒沢尻工業高校の怒涛の猛攻にまいりましたが、執念のディフェンスでリードを守り抜き

21-20で勝利し、12月27日から行われる花園の出場権を勝ち取ることができました。

決勝当日は、白根同窓会長をはじめ多くの同窓生の諸先輩方の熱いご声援を賜り、誠にありがとうございました。この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

選手たちは、スタンドからの『モリコウ!』コールの大声援のお陰で、最後まで諦めることなく戦い抜くことができたと感じております。

岩手県高校総体決勝の大敗から、もう一度自らの取り組みや甘さを見つめなおし、目標を見失わずひたむきに日々の練習に取り組み、60点差をひっくり返し自らの手で花園の切符を掴み取ったラグビー部44名の選手たちを心から誇りに思います。

本校としては4年ぶりの出場となりますが、ご支援いただいた関係者の皆様への感謝の気持ちと、全国各地で母校の花園出場を待ちわびた同窓生皆様の想いを胸に花園で戦って参ります。

チームが今よりさらに大きく成長できるよう、そして盛工の名を全国に轟かせることができるよう更に精進を重ねる所存です。

何卒、今後とも厳しくも温かいご声援を賜りますようお願い致します。

結びになりますが、盛工同窓会の今後益々のご発展と、同窓会皆様方の更なるご活躍をお祈り申し上げますとともに、皆様のご健康を心よりお祈り致します。

◆令和6年度第11回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会 岩手県予選

4月20日(土)

於…北上総合運動公園
予選トーナメント

一回戦 対 沿岸合同
決定戦 対 花巻東高校
19 55
21 0

◆令和6年度第76回岩手県高等学校総合体育大会

5月23日(木)～26日(日)

於…八幡平市ラグビー場

一回戦 対 合同
準決勝 対 黒沢尻北高校
決勝 対 黒沢尻工業高校
7 20 40
69 19 7

◆令和6年度第75回東北高等学校ラグビーフットボール大会

6月13日(木)～16日(日)

於…秋田県秋田市秋田県立中央公園球技場

一回戦 対 三本木農業恵拓高校
準決勝 対 仙台第三高校
決勝 対 黒沢尻北高校
24 59 28
17 12 26

◆第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会 岩手県大会

8月31日(土)～10月20日(日)

於…八幡平市ラグビー場・いわぎんスタジアム

準々決勝 対 合同A
準決勝 対 黒沢尻北高校
決勝 対 黒沢尻工業高校
21 28 97
20 17 0

◆令和6年度岩手県高等学校新人大会ラグビーフットボール競技

11月2日(土)～11月4日(月)

於…宮古市老木公園グラウンド

準々決勝 対 合同A
準決勝 対 不戦勝
決勝 対 黒沢尻北高校
10 33
7 0

祝 全国大会出場 選手達に熱い声援をお願いします!!

母校では全国大会出場に伴う支援活動を行っております。皆様からのご協力をお願い致します。詳細は別紙にてご確認ください。



挨拶

同窓会長 白根 敬介

盛岡工業高校同窓会長を仰せつかり早いもので一年余りを経過致しました。

その間、同窓会役員事務局を初め多くの関係者の方々のご理解、ご協力をいただき各種事業を滞りなく進めていただいていることに感謝を申し上げます。

コロナ感染症も2類から5類に移行になり、ようやく普通の生活に戻ったことを実感しているところであり、このような状況の中で各科・各地域支部同窓会の活動も活発となり同窓生の交流が図られていることを大変嬉しく思っております。

学校の行事である匠祭・盛工祭等も開催され大いに賑わったところであります。

また部活動におきましても、ラグビー部が4年ぶりに36回目の花園出場、他部においてもインターハイ入賞、国体入賞を初め様々な活躍があります。文化面でも、ものづくりコンテストや吹奏楽部等も活躍されました。また、スピードスケートの吉田雪乃選手の全日本スピードスケート大会女子500m優勝など、全国に盛岡工業高校の名声を発信したものと思います。

少子化等の中、入学生の定員割、校舎の移転等課題が山積みしておりますが、同窓会の皆様とともに母校盛岡工業高校の向上発展に努めてまいりたいと存じます。

終わりになりますが、同窓生の皆様の変わらぬご支援ご協力をお願い致しまして挨拶と致します。



いあいせい

体育後援会長

滝浦 輝雄

盛岡工業高等学校を卒業して57年、母校での学びは私の人間形成の基盤であり、今でも多くの先輩・後輩・友人に支えられております。38年前に盛岡にUターンしてから、ラグビー部を中心とした縁が深く、昨年度より盛工同窓会体育後援会長を務めさせていただくことになりました。母校である盛工は、岩手県で初めて誕生した工業高校であり、あと3年数カ月で130周年を迎える、大変歴史ある学校であります。

母校の歩みと思いを共にした多くの校友、その多様性が盛工の活力であり誇りです。同窓会では、各学科の会と各地域の支部があり、ネットワークを形成しております。ぜひ盛工同窓会のネットワークをご活用ください。

そして、この歴史ある母校盛工を愛する数多くの多様な人材が、母校の為に熱心に活動されております。同窓会は学生を支援し、母校や社会に貢献するだけではなく、自らもその活動を楽しむのが同窓会です。

今年度は、10月20日に第104回全国高校ラグビー大会岩手県大会決勝戦が盛岡市のいわぎんスタジアムで行われ、盛工が21対20で黒沢尻工業を下し、4年ぶり36回目の花園への切符をつかみました。12月27日に東大阪市の花園ラグビー場で開幕する全国大会へ出場いたします。

更に、10月26日に長野市のエムウェーブで行われたスピードスケートの全日本選手権女子500メートルにおいて、前回準優勝の吉田雪乃選手（盛工卒21歳）が38秒20をマークし、初めて頂点に立ちました。

その他にも今年度、各クラブが目覚ましい活躍を見せております。

どうぞ皆さんも一緒に母校を盛り上げ、この盛工同窓会の絆を益々深めていければ幸いに思います。



いあいせい

第37代校長

瀬戸 和彦

同窓会の皆様には、日頃より母校の教育活動に對しまして、ご支援とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、今年度のこれまでの生徒の活動を振り返りますと、今年度も本校生徒の活躍は目覚ましいものがありました。10月20日の花園予選決勝では全校生徒が応援する中、本校ラグビー部は最後まで粘り強く戦い、黒沢尻工業高校に1点差で勝利し、4年ぶりの全国大会出場を決めました。ウェイトリフティング部は、22年振りに東北総体で団体優勝し、個人では国民スポーツ大会で3位入賞しました。その他の部活動でもインターハイや国民スポーツ大会にアーチェリー部やレスリング部、ソフトテニス部、バスケットボール部等が出場、またロボット競技や自動車部、各文化部も運動部に負けない活躍をしています。

学校行事等では、9月28日、29日にイオンモール盛岡で「盛工匠祭」を開催、10月26日には「盛工祭」を開催し、どちらも昨年度同様に1000名を超える方々をお迎えし、本校の教育活動を知ってもらおう良い機会となりました。

このように生徒は自分の目標を定め、他者と協働しながら意欲的に学校生活を送っています。本校はこれからも生徒一人ひとりの資質・能力を伸ばし、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていく人物の育成を目指し、特色ある教育活動を展開してまいります。これからも同窓会の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

令和2年度電子情報科を卒業し、現在株式会社寿広に入社し4年目を迎えました。

昨シーズンは、初めてワールドカップ日本代表に選出され世界を転戦しました。第1戦帯広大会では表彰台まで0.03差で表彰台こそ逃しましたが、世界で戦える力があると自信をつけることができました。3月に開催された世界距離別にも出場することができシーズンを通して充実した様々な経験を送ることができたと思います。

今シーズンは、昨シーズンで課題として浮き彫りとなったフィジカルやメンタル強化を図るトレーニングを積んできました。自信をもって挑んだ全日本距離別(10/25・27)では、500m初優勝、1000m2位という結果を残すことができた2年連続で日本代表に選出されました。500mは優勝を狙ったなかで内容よりも勝ち切れたことが今後にとって大きな収穫となりました。また、1000mでは春から積んできた持久力強化が表れ自己ベストを更新して2位に入ることができました。



2024 第31回全日本距離別選手権大会
500M 優勝

同窓会報に寄せて

吉田 雪乃 (令和2年度／電子情報科卒)



同大会 1000M 第2位

同窓会では、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックに向けて吉田選手への支援を計画しております。ご声援・ご協力お願いします。

次のステップである世界大会では、500mで安定的に上位を狙い、1000mでは一桁順位を目指し更に強化を図っていきたいと思います。そして、来シーズン開催されるオリンピックメダル獲得に向けて経験を積んでいきたいと思います。

最後になりますが、同窓会をはじめ、体育後援会・瀬戸校長先生など多くの方々から多大なご支援や激励をいただき私にとって大きな励みとなっています。感謝しかありません。盛工同窓生としての誇りを忘れず更に盛工同窓会・体育後援会を盛り上げていけるよう精進して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



株式会社都南建設
竹田 英憲
(令和3年度土木科卒)

私は、本年元旦に最大震度7を記録した能登半島地震災害への災害支援で3月5日・12日までの8日間、石川県の珠洲市に行ってきました。

私が勤めている会社では、主に水道工事に関する事業を行っており、今回の災害支援では、地震で破損・漏水した水道管の修繕を主な目的とし向かいました。市内に入ると住宅のほとんどが倒壊しており、車がその下敷きになっている所などもありました。道路もアスファルトの割れや陥没、液状化現象により下水道も隆起しマンホールが露わになってしまっているところや、場所によっては地面が崩れてしま

能登半島地震災害支援を経験して

い、片側を通るのがやつというような状態でした。

私はこのような状況を自分の目で直接目にするという経験が無かったため、テレビやスマホなどの様な画面越しでは伝えることの出来ない光景に強い衝撃を受け、自分の出来ることの少なさを痛感するとともに、自分に出来ることを精一杯やろうという気持ちがより一層強くなりました。そして、その気持ちは普段の仕事においても大切なことだと感じています。

私は現在、盛岡市の内丸や三本柳などで配水管の布設替工事に従事しています。既設の水道管を耐震性高い製品へ入れ替える工事であり、その町の人たちの安全な暮らしを支え続ける重要な仕事です。私はこれからもこの仕事に誇りと自信を持ち、これからも頑張っていきたいと思っています。



第56回岩手県高校新人テニス大会

団体戦

1 回戦 盛工 1-4 盛岡第四
F C 2 回戦 盛工 3-0 黒沢尻工業
F C 3 回戦 盛工 3-1 盛岡南・不来方
F C 4 回戦 盛工 2-3 花巻北
個人戦
シングルス 伊勢 遥翔 (E2) ベスト16

◆ソフトテニス部

全日本シングルス岩手県予選

第3位 吉田 蓮
ジュニア選抜大会 (北上)
シングルス 優勝 吉田 蓮
全日本シングルス (会津若松)
吉田 蓮 出場 1 回戦敗退

高総体 (北上)

団体 3 回戦敗退
個人 第5位 高橋・小田島ペア(インターハイ出場)
第3位 吉田・城内ペア (インターハイ出場)

東北大会 (青森)

個人 高橋・小田島ペア 1 回戦敗退
吉田・城内ペア ベスト8

ハイスchoolジャパンカップ (札幌)

吉田 蓮 1 回戦敗退

インターハイ (長崎)

個人 高橋・小田島ペア 3 回戦敗退
吉田・城内ペア 3 回戦敗退

新人戦 (北上)

団体 3 回戦敗退
個人 白澤・久保 ベスト16
吉田・近藤 ベスト32

◆ウェイトリフティング部

第76回岩手県高等学校総合体育大会

55kg級 第2位 遠藤 大翔 (M3)
67kg級 第1位 柳田 遼登 (ME2)
73kg級 第1位 工藤 勇司 (C3)
81kg級 第1位 吉田 優日 (Ch3)
89kg級 第3位 杉山 竜聖 (EI3)
102kg級 第2位 川村 遙輝 (ME2)
+102kg級 第1位 山崎拳士郎 (C3)
学校対抗戦 第1位

第44回東北高等学校選手権大会

55kg級 第9位 遠藤 大翔 (M3)
67kg級 第1位 柳田 遼登 (ME2)
73kg級 第2位 工藤 勇司 (C3)
81kg級 第1位 吉田 優日 (Ch3)
102kg級 第3位 川村 遙輝 (ME2)
+102kg級 第1位 山崎拳士郎 (C3)
学校対抗戦 第1位 (22年ぶり5回目)

令和6年度全国高等学校総合体育大会

67kg級 第33位 柳田 遼登 (ME2)
73kg級 第10位 工藤 勇司 (C3)
81kg級 第27位 吉田 優日 (Ch3)
+102kg級 第6位 山崎拳士郎 (C3)

第51回東北総合体育大会

67kg級 第1位 柳田 遼登 (ME2)
73kg級 第2位 工藤 勇司 (C3)
81kg級 第2位 吉田 優日 (Ch3)
102kg級 第1位 川村 遙輝 (ME2)
+102kg級 第1位 山崎拳士郎 (C3)

第78回国民スポーツ大会

少年男子

73kg級 工藤 勇司 (C3)
スナッチ 第6位/C&ジャーク 第7位
102kg級 川村 遙輝 (ME2)
スナッチ 第11位/C&ジャーク 第11位
+102kg級 山崎拳士郎 (C3)
スナッチ 第4位/C&ジャーク 第3位

第59回岩手県高等学校新人大会

73kg級 第1位 柳田 遼登 (ME2)
第3位 田中 健詞 (C2)
81kg級 第2位 三上 勇輝 (E1)
+102kg級 第1位 川村 遙輝 (ME2)
学校対抗戦 第3位
女子55kg級 第1位 鬼同 悠愛 (ME1)

◆アーチェリー部

令和6年度第76回岩手県高等学校総合体育大会

アーチェリー競技

男子団体

男子個人 第1位 佐々木 粋 (AD3)

第3位 佐々木陽葵 (AD2)

令和6年度第42回東北高等学校アーチェリー選手権大会

男子団体の部 第2位 (予選5位通過)

男子個人 第2位 佐々木 粋 (AD3)

ベスト32 成田 勇吹 (C3)

ベスト64 佐々木陽葵 (AD2)

山崎 皇汰 (C2)

令和6年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会

男子団体の部 第23位

男子個人 第37位 佐々木 粋 (AD3)

第60位 成田 勇吹 (C3)

第164位 佐々木陽葵 (AD2)

令和6年度岩手県高等学校新人大会アーチェリー競技大会

男子団体の部 第1位

男子個人 第1位 佐々木陽葵 (AD2)

第2位 岩瀬 真咲 (M2)

第78回国民スポーツ大会アーチェリー競技会

少年男子団体 第12位 (岩手県)

少年男子個人 第5位 佐々木 粋 (AD3)

第36位 成田 勇吹 (C3)

第40位 佐々木陽葵 (AD2)

◆スケート部

第35回東北高等学校スケート競技選手権大会

スピードスケート競技

男子500m 第5位 根木 虹 (Ch2) 48"26

第6位 宮崎 龍生 (E2) 49"82

男子1000m 第10位 根木 虹 (Ch2) 1'40"58

第11位 宮崎 龍生 (E2) 1'40"59

第12位 福島 遥輝 (EI1) 1'41"17

男子1500m 第11位 福島 遥輝 (EI1) 2'40"04

学校対抗 第7位 盛岡工業高校 3点

女子500m 第2位 三浦 陽 (AD3) 43"77

女子1000m 第2位 三浦 陽 (AD3) 1'32"43

学校対抗 第4位 盛岡工業高校 10点

第47回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

女子500m 第19位 三浦 陽 (AD3) 41"93

女子1000m 第28位 三浦 陽 (AD3)

第73回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会

男子500m 第48位 根木 虹 (Ch2) 46"61

第52位 宮崎 龍生 (E2) 47"64

男子1000m 第59位 根木 虹 (Ch2) 1'34"02

第61位 福島 遥輝 (EI1) 1'35"26

男子1500m 第45位 福島 遥輝 (EI1) 2'29"70

女子500m 第10位 三浦 陽 (AD3) 42"77

女子1000m 第17位 三浦 陽 (AD3) 1'28"01

第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会

女子500m 第6位 三浦 陽 (AD3) 43"77

女子1000m 第7位 三浦 陽 (AD3)

◆アマチュア無線部

ALLJAコンテスト XMA部門

第57位

全国高等学校アマチュア無線コンテストSWL部門
優勝

◆演劇部

岩手県高等学校総合文化祭県央・盛岡南地区発表
会 第78回高校演劇研究発表会

優良賞

俳優賞 小瀬川未来 (M1)

◆文学部

第47回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門

(令和6年度岩手県高校生文芸コンクール)

短歌部門 入選 柏田 豊 (E2)

小原 奈々 (AD2)

◆自動車部

2024ワールドエコノムープ大会

ペルーガ1号 ジュニアクラス 第3位

ペルーガ2号 ジュニアクラス 第5位

◆軽音楽部

第47回岩手県高等学校総合文化祭 第24回軽音楽
発表会

優秀賞 (第3位) バンド名: @fternoon.

メンバー: 浦田 華花 (E3)・小武方幸来 (EI3)・

岩下 愛理 (AD2)・角掛 彩花 (AD2)

優良賞 (第9位) バンド名: Springrainy

メンバー: 宮田虎太郎 (M3)・伊藤 優芽 (ME2)・

戸田 拓海 (EI2)・岸本 龍斗 (Ch2)・

黒崎 終人 (Ch2)

◆囲碁将棋部

第46回岩手県高等学校将棋大会

男子団体A級

第1位 千葉 響希 (EI3) 鈴木 広翔 (EI3)

藤川 裕睦 (EI3)

男子団体B級

第1位 北川 蓮 (E3) 米沢 終真 (EI3)

千葉 吹雅 (EI3)

第48回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大
会岩手県大会

個人C1級 第2位 工藤 蒼空 (AD3)

個人DII級 第1位 福田 拓也 (C1)

女子個人B級 犬飼 珠乃 (C1)

初段認定 鈴木 広翔 (EI3)

令和6年度岩手県高等学校高校級別囲碁大会

D級 第1位 月館 夏 (EI1)

第2位 澁谷 魁人 (EI1)

G級 第2位 犬飼 珠乃 (C1)

令和6年度第23回岩手県高等学校文化連盟将棋電
王戦

B級 第2位 遠藤 尚広 (M2)

初段認定 鈴木 広翔 (EI3)

第33回岩手県高等学校文化連盟囲碁新人大会

男子団体A級

第6位 一柳 リイ (E2) 工藤 蒼空 (AD3)

小川 颯輝 (M2)

男子個人CII級 第1位 澁谷 魁人 (EI1)

第2位 山崎 頼翔 (C1)

D級 第2位 佐藤 葵 (E1)

第43回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会

男子個人C級 第2位 石井 悠利 (ME1)

第3位 澁谷 魁人 (EI1)

第4位 佐々木聖将 (M1)

4年度 インターハイ・国民スポーツ大会出場!



令和5年度後期～令和6年度前期

主な部活動結果

◆陸上競技部

第76回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技大会

男子110mH	第6位	菊池 祐希 (C2年)	15"67
男子400mH	第6位	菊池 祐希 (C2年)	57"06
男子ハンマー投	第4位	山下 暖人 (AD3)	42m14
	第5位	竹田 結人 (E2)	40m69
	第6位	佐藤 秀磨 (AD3)	39m41
男子やり投	第3位	佐々木斗吾 (E3)	50m89
男子円盤投	第2位	佐々木斗吾 (E3)	34m60
	第6位	佐々木響己 (C3)	33m14
	第7位	竹田 結人 (E2)	32m59
女子ハンマー投	第5位	立花 優奈 (Ch2)	28m10

第79回東北高等学校陸上競技大会

男子110mH	準決勝組6着	菊池 祐希 (C2)	15"49
男子400mH	予選組6着	菊池 祐希 (C2)	57"30
男子ハンマー投	第27位	山下 暖人 (AD3)	39m13
	第28位	竹田 結人 (E2)	38m86
	第30位	佐藤 秀磨 (AD3)	36m33
男子円盤投	第23位	佐々木響己 (C3)	34m25
	第34位	佐々木斗吾 (E3)	26m62
男子やり投	第12位	佐々木斗吾 (E3)	51m70

2024岩手県陸上競技選手権大会

男子2部100m	第3位	吉田 怜央 (C3)	11"21
	第7位	鈴木光太郎 (AD3)	9m03
男子2部円盤投	第2位	竹田 結人 (E2)	32m82
	第3位	佐々木響己 (C3)	31m36
男子2部やり投	優勝	佐々木煌琉 (AD2)	45m80
男子2部ハンマー投	第3位	吉田 怜央 (C3)	44m35

第76回岩手県民体育大会陸上競技大会

1部成年男子110mH	第2位	小原 俊介 (顧問)	15"86
1部成年男子400mH	優勝	小原 俊介 (顧問)	56"63
2部少年男子110mH	優勝	菊池祐希 (C2)	15.10
2部少年男子ハンマー投	第2位	山下 暖人 (AD3)	41m14
2部少年男子やり投	第2位	佐々木斗吾 (E3)	48m02
1・2部女子ハンマー投	第4位	立花 優奈 (Ch2)	35m42

岩手県高等学校新人陸上競技大会

男子110mH	第2位	菊池 祐希 (C2)	15"49
男子400mH	優勝	菊池 祐希 (C2)	57"01
男子円盤投	第3位	佐々木煌琉 (AD2)	33m95
男子ハンマー投	第2位	竹田 結人 (E2)	47m22

男子やり投	優勝	佐々木煌琉 (AD2)	52m68
女子ハンマー投	第2位	立花 優奈 (Ch2)	34m19
男子総合の部	第8位		

男子フィールドの部 第4位

第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会

男子110mH	第8位	菊池 祐希 (C2)	15"63
男子400mH	第8位	菊池 祐希 (C2)	1'01"59
男子円盤投	第24位	佐々木煌琉 (AD2)	31m28
男子ハンマー投	第8位	竹田 結人 (E2)	41m86
男子やり投	第21位	佐々木煌琉 (E2)	44m47
女子ハンマー投	第10位	立花 優奈 (Ch2)	33m76

全国高等学校駅伝岩手県大会

第11位	2:33:56
------	---------

◆野球部

第71回春季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選

1回戦	盛工	6-5	不来方・紫波連合
代表決定戦	盛工	2-4	盛岡第三
代表決定戦	盛工	1-24	盛岡中央 (7C)
代表決定戦	盛工	11-0	盛岡農業 (6C)

第71回春季東北地区高等学校野球岩手県大会

1回戦	盛工	7-10	盛岡第一
-----	----	------	------

第106回全国高等学校野球選手権岩手大会

1回戦	盛工	2-1	黒沢尻工業
2回戦	盛工	0-5	水沢商業

第77回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選

1回戦	盛工	15-0	平館 (5C)
代表決定戦	盛工	4-3	盛岡第三
準決勝	盛工	7-6	盛岡中央
決勝	盛工	0-8	盛岡誠桜 (7C)
準優勝	(盛岡地区第2代表)		

第77回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会

2回戦	盛工	7-5	盛岡第一
準々決勝	盛工	2-8	花巻東 ベスト8

◆登山部

第60回岩手県高等学校新人登山大会

男子 学校対抗 (A隊)	第4位	85.9点
男子 チーム対抗 (C隊)	第4位	86.6点
女子 オープン参加		

◆水泳部

第76回岩手県高等学校総合体育大会水泳競技

男子50m自由形予選	山崎 光貴 (E2)	30.82
	竹澤 楽人 (E2)	32.42
	石田 悠翔 (E2)	37.27
男子4x100mメドレーリレー予選	石田 悠翔 (E2)・竹澤 楽人 (E2)	
	高橋 登志 (AD3)・山崎 光貴 (E2)	5:56.87

第62回岩手県高等学校新人大会 水泳競技

男子100m平泳ぎタイム決勝	竹澤 楽人 (E2)	1:31.90
男子50m自由形タイム決勝	山崎 光貴 (E2)	30.41
	竹澤 楽人 (E2)	34.51
	石田 悠翔 (E2)	40.27

男子50m自由形タイム決勝	山崎 光貴 (E2)	30.41
	竹澤 楽人 (E2)	34.51
	石田 悠翔 (E2)	40.27

◆柔道部

第76回岩手県高等学校総合体育大会 柔道競技

団体試合	盛工	0-5	久慈高
個人試合			

60kg級	菊地 棕太 (E3)	2回戦
60kg級	大坂 航史 (E2)	2回戦
60kg級	千葉 尊史 (E12)	2回戦
66kg級	佐々木菜汰 (AD2)	ベスト8
81kg級	浦田 豊陸 (E3)	2回戦

◆レスリング部

JOCジュニアオリンピックカップジュニアオリンピックカップ大会2024年度全日本ジュニアレスリング選手権大会

個人対抗戦	第3位	伊藤 慎人 (C3)
第76回岩手県高等学校総合体育大会		

学校対抗戦 優勝

個人対抗戦			
55kg級	優勝	鬼同 健悠 (EI3)	
55kg級	第2位	前田三四郎 (AD2)	
65kg級	優勝	千田 侑貴 (C3)	
71kg級	優勝	伊藤 慎人 (C3)	
80kg級	第3位	柏木 壮介 (EI1)	
125kg級	優勝	阿部 龍樹 (ME2)	

女子

50kg級以下の部 第3位 千田 愛穂 (C1)

令和6年度第70回東北高等学校レスリング選手権大会

学校対抗戦	第3位	
個人対抗戦		
55kg級	第3位	鬼同 健悠 (EI3)
65kg級	第3位	千田 侑貴 (C3)
71kg級	第2位	伊藤 慎人 (C3)
125kg級	第3位	阿部 龍樹 (ME2)
女子		
47kg級	第3位	千田 愛穂 (C1)

◆ラグビー部

令和6年度全国高等学校7人制ラグビーフットボール岩手県予選会

予選グループ

1回戦	盛工	55-0	沿岸合同
決勝	盛工	19-21	花巻東

令和6年度第76回岩手県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技

1回戦	盛工	40-7	合同A
準決勝	盛工	20-19	黒沢尻北
決勝	盛工	7-69	黒沢尻工業

令和6年度第75回東北高等学校ラグビーフットボール大会

II部

1回戦	盛工	28-26	三本木農業恵拓
準決勝	盛工	59-12	仙台三高
決勝	盛工	24-17	黒沢尻北
優勝			

令和6年度全国高等学校総合体育大会第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会

準々決勝	盛工	97-0	合同A
準決勝	盛工	28-17	黒沢尻北
決勝	盛工	21-20	黒沢尻工業
優勝	(4年ぶり36回目の出場)		

◆バレーボール部

岩手県高等学校総合体育大会

盛工	2-0	水沢第一
盛工	0-2	不来方

◆男子バスケットボール部

第76回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

2回戦	盛工	137-17	花泉・一関学院
3回戦	盛工	150-23	盛岡商業
4回戦	盛工	94-60	金石
準々決勝	盛工	72-58	盛岡南
準決勝	盛工	64-72	花巻東

第79回東北高等学校男女バスケットボール選手権兼 第60回NHK杯

1回戦	盛工	44-86	秋田工業
-----	----	-------	------

◆女子バスケットボール部

第76回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

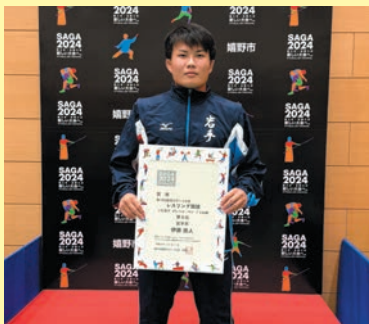
盛工・盛附	43-118	北桜
-------	--------	----

◆テニス部

第76回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技

団体戦			
1回戦	盛工	2-1	北桜
2回戦	盛工	1-2	盛岡第三
個人戦			
シングルス	伊勢 遥翔 (E2)	ベスト16	
ダブルス	上中屋敷裡庵 (C3)・斎掛 颯輝 (C3)	ベスト8	

2024





同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

岩手県高等学校総合体育大会がスタートしたのが昭和24年。バスケットボールは第1回大会から実施され、盛岡工業は昭和35年の第

《バスケットボール部》

バスケットボール部顧問
後藤 靖宏



12回大会で悲願の初優勝を飾りました。以来、3度の4年連続優勝の偉業を成し遂げるなど黄金時代を築き、優勝回数は県内最多の20度を数えます。

現在、バスケットボール部は40名を超える部員が所属し、日々活動しています。「強豪」ではなく「古豪」と呼ばれる現状に、当時をご存じの同窓生の皆様は歯がゆい思いをされていることと存じますが、今年度は、黄金期以来の東北大会出場を果たしました。また、岩手県選抜チームではありませんが、盛岡工業から中村琉雅（電気科2年）、鈴木琥太郎（工業化学科2年）、小山内禅（建築・デザイン科2年）、玉山明日翔（電気科1年）、藤井煌馬（電気科1年）、細川優生（電子情報科1年）の6名が選出され、東北総体で準優勝という成績を残すことができました。佐賀県で開催された国民スポーツ大会に東北代表として出

場し、それぞれが持ち味を発揮してきました。盛工黄金期の活躍には遠く及びませんが、古豪復活を印象づける戦いぶりのできたのではないかと感じています。

今年度、バスケットボール部OB会より部旗を寄贈していただきました。部旗には大きく「君臨」と書かれており、我々を鼓舞する素晴らしいデザインになっています。このように多くの方々に支えていただいていることに感謝の気持ちをお忘れすることなく、今後も歴史と伝統を背負って戦い、全国への復活を成し遂げられるよう日々精進します。「古豪から強豪への挑戦」を続けるバスケットボール部への熱いご声援をよろしく願っています。

《秋季大会を終えて》

硬式野球部主将

建築・デザイン科2年 竹澤 希仁

私たち硬式野球部は、第77回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会に出場しました。

新チームで臨んだ今大会、私たちは東北大会出場を目標に日々の練習に励んでいました。

盛岡地区大会では決勝で盛岡誠校高校に敗退し、盛岡地区第2代表として岩手県大会に出場することになりました。初戦は夏の大会でベスト4まで勝ち上がった盛岡



第一高校との試合でした。両チーム共にヒット数が10本を超える乱打戦となり、かなり苦しい戦いでしたが、一挙7得点の繋ぐバツティンクにより勝利を収めることができました。続く花巻東高校との試合では2対8で敗北し、ベスト8という結果になりました。目標の東北大会出場は達成することができなかったのですが、私たちの実力を測る上で大きな手応えを感じることができました。

今大会での経験を活かし、来夏は甲子園でプレーできるように精一杯努力していこうと思います。

2024年度 盛工祭



《軽音楽部 近況報告》

軽音楽部顧問 小平 創

同窓会の皆様におかれましては、日頃よりご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

盛工軽音楽部は、平成30年にギター同好会から生徒総会での承認を受けて、正式に部として誕生いたしました。当時熱心に音楽に取り組んでいた部員が部への昇格に真剣に取り組み、何度も生徒総会に提起して成しえたことでありました。この部員は卒業後もプロのミュージシャンとして全国を巡り、現在も活動を続けております。

さて軽音楽部の印象に関してですが、90年代においてはエレキギターを持っているだけで、いわゆる不良少年と認知されることも多かったり、また現在でも全国軽音楽協会が発行する月刊誌においても『校内でヒエラルキーの低い部活動』と認知されている高校も少なくないといえ、特集されておりました。しかし現在所属する部員たちは音楽が大好きで練習に真剣に取り組んでおり、仲間と

ともに『観客を感動させる演奏』を目標に活動をしています。日常の部活動での練習の成果を、矢巾祭・ベアレン醸造祭などの地元イベントで披露し、また児童養護施設での演奏会などで地域への貢献にも幅広く取り組んでいます。今年度は中学生部活動体験会に盛工の文化部として初めて参加し、体験に来た中学生・保護者からは好評を頂くことが出来ました。また高文祭では全県29バンドが参加した中で第3位の成績を収めることが出来ました。

ポップミュージックは時代を彩ってきた音楽で誰しもこの歌を聴くとあの頃を思い出すという曲があると思います。そのような時代とともに移行行く音楽を、多くの皆様に楽しんでもいただけるよう軽音楽部は邁進してまいりますので、今後も同窓会の皆様にはご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



《高校生ものづくりコンテスト2024東北大会【山形県大会】木材加工部門》に参加して》

建築・デザイン科2年 工藤 耕平

私は山形県で行われた高校生ものづくりコンテスト東北大会（木材加工部門）に岩手県代表として参加しました。結果は県勢初の3位に入賞することができました。大会では、入賞できてうれしく思う反面、優勝に届かなかった悔しさも残りました。終了後には講評をいただき、何度も組み直して調整したことがかえって作品の精度を下げてしまったようでした。

岩手県大会と東北大会では勉強になることがたくさんありました。水沢工業高校では、美しい墨線を引くために施された墨差しへの工夫に魅了され、一つ一つの作業の美しさを追求していました。福島工業高校では、難しい作業や精度が求められる作業に時間割く等、時間配分を工夫していました。私たちもより早くより精度の高いものに仕上げるために、何度も繰り返し道具の扱い方や作業時の工夫・気を付けるところなど身体で覚え成長できています。また、自分たちでも様々な方法を考へては試作を繰り返しましたが、成功したと思えるのは一割ほどで小さな積み重ねが非常に大事なことだと実感しております。

また、色々な方々のお話を通し次につながる発見や工夫の仕方な



どその方々の培ってきた技術を継承できるように自分たちの腕を磨いていきたいです。そして、自分たちからもその作業や技術を盗み、少しでも今後の参考にしたいです。今回の大会に参加するにあたりたくさんの方々に支えていただきました。ありがとうございます。



科

だより

土木科

土木科長
畠山 剛

本校は、明治三十一年に開校し、今年で百二十六年の歴史と伝統を誇る学校です。土木科については、大正十二年に設立され、今年で百一年になります。卒業生の多くは全国各地でその専門技術を活かし活躍しています。

学科の特色として、資格取得に力を入れています。特に二級土木施工管理技術検定試験については、県内でも高い合格率を達成することができ、例年全国での合格率は三十五〜四十五%ですが、本校土木科では一昨年度が九五%、昨年度が九二%の合格率でした。先輩たちが築き上げてきたものを糧に、朝学習や放課後学習を通して全員合格に向けて取り組んでいます。また、測量士補国家試験では、昨年度十三名、今年度十二名の合格者が出ており、ここ数年二桁の合格者が続いています。意欲を持って取り組んだ結果

が実を結んでいます。

次に進路状況ですが、就職については建設関係の会社を中心に、例年百%の内定を早い時期よりいただいております。特にも、ここ数年求人数も多く土木を目指す生徒にとっては追い風となっています。また、公務員（土木技術職）にも採用されています。国家公務員、岩手県職員、各市町村職員などです。早い時期より公務員試験に向けた準備が必要ですが朝学習や放課後学習で効率的に力を付けて合格することができました。進学については四年制大学、専門学校など目的に合わせた学校を自ら選択し、ほとんどの生徒が学校推薦で合格している状況です。

土木科では運動部を中心に活躍する生徒が多く、全国大会に毎年出場しています。厳しい練習を重ねながら、学習との両立を図っており、規律を守って生活行動する人財育成を目指していきたいと思っています。今後とも同窓生の皆様方からの御指導、御支援をよろしくお願いいたします。



定時制の近況

定時制副校長
宮沢 一裕

日頃から定時制教育に対し御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和六年度の定時制は八名の新生を迎え、二年生八名、三年生五名、四年生一名の計二十二名でスタートし、四修制コースで学ぶ生徒が五名、三修制コースは十七名の生徒が学んでいます。専門教科（工業）の授業では機械と電気分野を学び、国家資格の取得にも挑戦しています。

四月九日に全日制と合同で入学式を行い、定時制の対面式や部活動への入部などで新年度がスタートしました。

五月の生徒総会では、「誠」の物語に対して誠実に取り組もうとのスローガンを掲げ、何事にも誠実に取り組み、心身ともに強く逞しく学校生活を送ることを生徒全員で確認しました。県高等学校総合体育大会では、二部に陸上競技部、卓球部、バドミントン部が出場しました。

陸上競技部は1000mと4000mで第一位となり、七大会連続の総合優勝を果



陸上競技部



卓球部

たしました。卓球部は男子団体で第一位、男子シングルスで第二位と第三位、バドミントン部は学校対抗で第三位に入賞しました。卓球部は七月二十三日から駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場で行われた「全国高等学校定時制通信制体育大会第五十七回卓球大会」に出場し、団体では二回戦進出を果たしました。また、八月十二日から駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で開催された「第五十九回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会」では、予選通過はなりませんでしたが、ベストを尽くすことができました。全国大会出場の一選手には、同窓会から激励金を頂戴しました。この場をお借りして御礼申し上げます。



陸上競技部

六月から七月には校外学習や全日制と合同の芸術鑑賞会、スポーツ大会、交通安全教室が行われました。校外学習では盛岡市の「株式会社アイカムス・ラボ」様と、北上市の「トヨタ紡織東北株式会社」様を見学しました。スポーツ大会では生徒と教師が混合で三チームに分かれ、アルティメット、卓球、バドミントン、バレーボールの四種目で総合得点を競いました。

七月は生活体験発表大会の校内二次予選を行い、二年生の田村太惺君が本校代表として選出されました。田村君は九月十四日に二戸市で行われた「岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」に出場し、「時は金なり」というテーマで発表しました。

十月九日からの三日間は、二年生がインターンシップに取り組み、市内及び矢巾町と紫波町の企業七社に分かれて職場体験実習を行いました。十月二十六日に行われた盛工祭一般公開では、生徒会や家庭科作品の展示、実習・課題研究の作品展示に加えて「輪投げ等のゲーム」コーナーを企画しました。各係の仕事を生徒全員で分担し、協力しながら準備や展示をすることができました。

十一月十四日からは、二年に一度の修学旅行で北海道函館市を二日間の日程で訪れる予定です。

このように、昨年度に引き続き規模を縮小したり中止にしたりすることなく、様々な工夫をしながら各種行事を実施することができております。

定時制の教育活動について理解を深めていただくため、本校定時制職員が近隣の中学校を訪問して説明する取組みを継続しており、十二月二日には中学生と保護者を対象に「定時制学校説明会」を実施します。

定時制では学校行事や社会体験をとおして、社会性やコミュニケーション能力等を重点的に育成することを目指しています。今後も、生徒一人ひとりの個性を尊重した教育活動に取り組んでまいります。引き続き、御助言や御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 各科進路先一覧

(企業名及び校種別の学校名は五十音順)

<機 械 科>

【管内就職】(株)小山田工業所、(株)力ガヤ(2名)、トヨタカローラ岩手(株)、東洋機械(株)盛岡工場、(有)二和木材、盛岡セイコー工業(株)

【県内就職】(株)ツガワMS開発事業部花巻工場、TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場(4名)、(株)デンソー岩手、東京エレクトロニクステクノロジーソリューションズ(株)

【県外就職】花王コスメプロダクツ小田原(株)、京浜急行電鉄(株)、ジャパンマテリアル(株)、シャープサポートアンドサービス(株)、(株)東京精密、トヨタ自動車東日本(株)、日本製鉄(株)東日本製鉄所君津地区(2名)、(株)NIPPO、(株)ハーテック・ミワ、(株)ヒューテックノオリン

【公務員】 刑務官、一般曹候補生

【大 学】 東北学院大学、関東学院大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(2名)、東北職業能力開発大学校

【高 技 専】 岩手県立宮古高等技術専門学校

【専門学校】 仙台工科専門学校、東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校、日本自動車大学校、中日本航空専門学校

<電子機械科>

【管内就職】ALSOCK岩手(株)、(株)岩手村田製作所、岩手日産自動車(株)、岩手県北自動車(株)、シミックCMO(株)西根工場(2名)、白石食品工業(株)、日産プリンス岩手販売(株)、(株)富士電業社、(株)ベン岩手工場、(株)ミクニ盛岡事業所、森永乳業(株)盛岡工場、盛岡セイコー工業(株)

【県内就職】イーエヌ大塚製菓(株)花巻工場、(株)ツガワMS開発事業部花巻工場(2名)、TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場

【県外就職】いすゞ自動車東北(株)、東北電力(株)、トヨタ自動車(株)、日鉄テックスエンジ(株)東日本支店君津地区、日立建機日本(株)、ヒロセ電機(株)、フルテック(株)、(株)ヤマダデンキ、(株)YDKテクノロジー(2名)

【大 学】 日本大学、武蔵野学院大学、酪農学園大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校

【専門学校】 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校、北上コンピュータ・アカデミー、東北電子専門学校、仙台デザイン専門学校、花壇自動車大学校、総合学院テクノスカレッジ東京工学院専門学校、新潟デザイン専門学校

<電 気 科>

【管内就職】 IGRいわて銀河鉄道(株)、新興電気(株)、地熱エンジニアリング(株)、(株)東北制御設計

【県内就職】イーエヌ大塚製菓(株)花巻工場、(株)長府製作所花巻工場、TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)北上工場

【県外就職】(株)NTT東日本ー東北、大館桂工業(株)、鹿島建物総合管理(株)、(株)関電工、(株)きんでん、(株)J-POWERハイテック、JR東日本テクノロジー(株)、寺岡オート・ドアシステム(株)、東芝エレベータ(株)東北支社、東芝エレベータ(株)東京支社、東北電力ネットワーク(株)(2名)、東北自然エネルギー(株)、東京パワーテクノロジー(株)(2名)、(株)東京エネシス、東京電力パワーグリッド(株)(2名)、東京電力リニューアブルパワー(株)(2名)、(株)ネクスコ東日本エンジニアリング、(株)日立ビルシステム首都圏支社、三菱電機ビルソリューションズ(株)、ミノシマ(株)、美和電気工業(株)、(株)ユアテック、(株)ユアテックサービス

【公務員】 一般曹候補生(2名)

【大 学】 東北学院大学、新潟医療福祉大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校水沢校

【専門学校】 盛岡外国語&ブライダル専門学校

<電子情報科>

【管内就職】小岩井乳業(株)小岩井工場、白石食品工業(株)、紫波環境(株)、盛岡セイコー工業(株)

【県内就職】(株)アイオー精密、キオクシア岩手(株)、東京エレクトロニクステクノロジーソリューションズ(株)

【県外就職】(株)NTT東日本ー東北、(株)NTT東日本ー南関東、(株)エヌ・ティ・ティ・エムイー(2名)、NECフィールディング(株)、(株)関電工、(株)サンデー、JR東日本メカトロニクス(株)、(株)日立ソリューションズ東日本、ヒロセ電機(株)、(株)ホンダテクノフォート、三島光産(株)鉄鋼君津事業本部

【大 学】 岩手県立大学、東北工業大学(2名)、千葉工業大学、新潟医療福祉大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校矢巾校

【専門学校】 盛岡外国語観光&ブライダル専門学校(3名)、北日本ヘア・スタイリストカレッジ、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校(3名)、東北電子専門学校、東北歯科技工専門学校、東京電子専門学校、千葉デザイナー学院

<土 木 科>

【管内就職】 紫波東部土地改良区、JR東日本測量調査(株)盛岡営業所、(株)タカヤ、中亀建設(株)(2名)、東野建設工業(株)菱和建設(株)

【県外就職】 鹿島道路(株)、(株)CyberFightプロレスリング・ノア、世紀東急工業(株)、仙建工業(株)、全農物流(株)大成ロテック(株)、東鉄工業(株)、東北自然エネルギー(株)、日特建設(株)、日本道路(株)東北支店、(株)NIPPO、(株)ネクスコ・エンジニアリング東北、前田道路(株)(2名)、ユニオン建設(株)

【公務員】 盛岡市職員

【大 学 校】 東北職業能力開発大学校

<工業化学科>

【管内就職】 岩手農協チキンフーズ(株)八幡平工場、地熱エンジニアリング(株)

【県内就職】 イーエヌ大塚製菓(株)花巻工場

【県外就職】 デンカ(株)大船工場、デンカ(株)千葉工場、(株)巴商会、東邦化学工業(株)千葉工場

【大 学】 東北工業大学、関東学院大学、ビューティー&ウェルネス専門職大学

<建築・デザイン科>

【管内就職】 (株)アート不動産、(株)イワベニ、(株)大坪建築、(株)高光建設、(株)TTKエンジ岩手、(株)メグミ、菱和建設(株)

【県内就職】 (有)多田工務店

【県外就職】 (株)安藤・間、(株)一条工務店、仙建工業(株)、(株)田中建設工業、東京美術紙工協業組合、(株)ナカノフドー建設、(株)ハウステック、(株)日立建設設計

【大 学】 東北学院大学、東北工業大学、東北芸術工科大学、八戸学院大学、東京電機大学、日本大学、関東学院大学

【大 学 校】 岩手県立産業技術短期大学校矢巾校(4名)

【専門学校】 盛岡医療福祉スポーツ専門学校、北日本ヘア・スタイリストカレッジ、仙台デザイン専門学校(2名)、東京デザイナー学院、新潟デザイン専門学校

<定 時 制>

【管内就職】 (株)アイソニック矢巾事業所、岩手農協チキンフーズ(株)八幡平工場(2名)、第一商事(株)

【県外就職】 東京ビジネスサービス(株)、(株)リストア産業

【専門学校】 MCL盛岡医療大学校、盛岡情報ITクリエイター専門学校

令和6年度盛工同窓会・体育後援会総会

【期日】 令和6年7月6日(土)
【場所】 ホテルメトロポリタン盛岡本館

同窓会長挨拶では白根会長より、前吉田会長がお亡くなりになり早いもので1年がたとうとしていること、今年の総会は5年ぶりに懇親会までの開催できたこと、コロナ禍での生活が元に戻りつつありうれしく思うことなどの話をされました。

続いて、議長に浅沼新一氏(擬宝珠会S42年卒)を選出し議事に入りました。はじめに、令和5年度事業報告並びに会計報告では、4月7日の入学式を皮切りに例年通りの事業が行われたことに加え、9月には前会長逝去に伴い臨時の常任委員会が行われ役員体制についての審議が行われたことなど、会計決算と併せて承認をいただきました。続いて、準会員(在校生)からの徴収金運用方法及び徴収金値下げ、これに伴う会則の一部改定についてご審議いただき原案のとおり可決されました。続いて、令和6年度事業計画(案)並びに予算(案)について審議をいただき承認をいただきました。

した。最後に、役員改選について審議され、原案通り可決いただきました。また、校舎移転にかかわる検討委員会が発足されたこと、今後の収入減に伴い多くの皆様から会費を頂戴したい旨、事業の縮小・整理など昨今の物価上昇を含め時代に即した形で進められるよう検討していきたいことなどお伝えしております。

5年ぶりとなった懇親会については、叙勲受章者への記念品の贈呈や、多年にわたる同窓会副会長として歴任されました金谷栄治様・体育後援会副会長渡邊力様のご退任に伴い感謝状が贈呈されました。また、来年の冬季オリンピックに向けて励んでいる吉田雪乃様にも参加いただき経過・展望等お話しいただき会の中でも激励を行ったところです。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

次回開催予定は、令和7年7月5日(土)※7月第1土曜日 ホテルメトロポリタン盛岡となっております。たくさんの方々のご参加お待ちしております。



令和5年度 同窓会会計決算書

議題(2)

令和5年度会計決算承認について

一般会計

R5.4.1~R6.3.31

収入の部				△は予算より決算が少ないことを示す (単位:円)	
項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	比較増減(B-A)	摘要	
繰越金	2,791,583	2,791,583	0		
年会費	1,500,000	1,596,993	96,993	年会費 3,000円	
同窓会基金	10,137,000	9,857,700	△ 279,300	在校生より	
雑収入	17	70,735	70,718	利息・寄付金他	
合計	14,428,600	14,317,011	△ 111,589		

支出の部				△は予算より決算が少ないことを示す (単位:円)	
項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	比較増減(B-A)	摘要	
事業費					
会報発行費	2,450,000	2,337,777	△ 112,223	令和5年12月発行	
広報活動費	300,000	247,060	△ 52,940	卒業記念品ほか	
強化費	4,200,000	3,814,503	△ 385,497	春夏強化費配分	
備品購入費	500,000	499,136	△ 864	部活動備品購入	
特別強化補助費	700,000	663,773	△ 36,227	アスリート・スタート・ウエイトリフティング・レスリング	
部活奨励費	500,000	325,000	△ 175,000	全国大会・インターハイ・選抜等	
役員会費	250,000	192,271	△ 57,729	常任理事会・役員会経費	
総会費	550,000	346,875	△ 203,125	総会資料等経費	
各科総会支援費	180,000	180,000	0	各科支援費	
人件費	1,300,000	1,271,387	△ 28,613	事務職員給与	
旅費	200,000	21,000	△ 179,000	市内交通費	
印刷費	20,000	18,700	△ 1,300	角2封筒印刷	
庶務費	50,000	50,276	276	事務用品等	
通信費	500,000	389,764	△ 110,236	会員情報管理費・切手・電話料金・コピー機リース料	
雑費	150,000	69,280	△ 80,720	振込手数料・字事職員録・アルバムほか	
慶弔費	300,000	212,000	△ 88,000	香典・御祝	
予備費	278,600	0	△ 278,600		
基金積立金	2,000,000	2,000,000	0	同窓会基金会計への繰出	
合計	14,428,600	12,638,802	△ 1,789,798		

(収入総額) 14,317,011円 - (支出総額) 12,638,802円 = (差引残高) 1,678,209円(次年度繰越金)

通帳、諸帳簿等を照合した結果、以上の会計に相違ないことを認めます。

令和6年4月9日

監事 玉井康隆

小山田正敏

滝浦輝雄

PTA会長 及川大造

栄えある受章
おめでとうございます
【令和6年 春の叙勲】
旭日双光章
建築設計監理業振興功勞
(現(一社)岩手県建築士事務所協会会長)
佐々木 章氏 (建築S40年卒)
瑞宝双光章
消防功勞
(元 岩手県矢巾町消防団団長)
藤原 由巳氏 (工業化学S42年卒)

次期総会のお知らせ

令和7年度 盛工同窓会・体育後援会総会

期日: 令和7年7月5日(土) とき: 午後6時より
ところ: ホテルメトロポリタン盛岡・本館

是非ご参加下さい 毎年7月第一土曜日に開催

★同窓会費納入にご協力をお願いいたします★
同封の振込用紙にて納入して下さい。

年間費 — 3,000円 (体育後援会費含む)

科・報告
機友会

令和六年度機友会総会報告

事務局 小笠原富雄（49年卒）
令和六年九月七日（土）に第四六回総会をエスポワールいわてで開催いたしました。

総会では、事業・決算報告及び事業計画・予算案が満場一致で承認されました。役員の改選については、全役員が留任となりました。

恒例の講演会は、講師に岩手県障がい者スポーツ協会会長として活躍している元不来方高校校長の平藤淳氏を講師にお迎えし「岩手のスポーツ事情とオリンピック・パラリンピック、中学生の部活動」と題し講演していただきました。障害のある方がスポーツでできる環境づくりには周りからの支援と協力が必要であること。また、中学生の部活動の現状と問題点などに多くの学びがありました。

懇親会では、多数のご来賓をお迎えし、同窓会長からご祝辞をいただき、体育後援会長の乾杯の音頭で祝宴となりました。今回は初めて、ピニングゲームも余興もない懇親会でしたが、同じ学校で学んだ多くの方々とじっくりお話ができたことはとても有意義で、熱帯を帯びた楽しい会話もあつという間に過ぎ、お開きの時間となりました。最後に校歌を斉唱し、閉会となりました。

機械科の卒業生の皆さん、来年は同期の方と連絡を取り合い総会に参加してみませんか。毎年9月の第一土曜日に開催しています。次回の総会には多数出席していただくことを祈念し報告いたします。

会長 竹田浩久（四十八年卒）

二日会

二日会第五十五回総会報告

事務局 中村孝幸（51年卒）

令和六年3月2日に例年通りの期日で二日会が開催しました。
今年は46名ほどのご参加をいただき、盛岡大通組合会館リリオで

総会を開催した後、場所を大通のOTTOにて懇親会を開催しました。会は物故者の霊に黙とうを捧げた。前年度の収支決算の報告を行いました。母校の様子や生徒さんの活躍をお聞きして楽しい会になりました。来年はラグビーの花園出場など嬉しいお話をお聞きできそうです。本年度は懇親会場にて総会も開催することにしたいと思っています。気軽な会にしていきたいと思っておりますので多数のご参加をお待ちしています。

会長 門屋龍一（四十八年卒）



【次回開催予定】
令和7年3月2日午後6時から
場所（予定）イタリヤ料理店OTTO
（盛岡市大通2丁目8-35）
【事務局連絡先】中村孝幸
（和見設計舎 019-647-1651）
メールアドレス
naka3214@kyi.biglobe.ne.jp

擬宝珠会

令和六年度桐友会報告

事務局 小山田正敏（42年卒）

擬宝珠会総会・懇親会は、毎年「土木の日」である11月18日に開催しております。本年は18日が週初めの月曜日であることから、11月17日（日）にホテルメトロポリタン盛岡本館を会場に開催されます。今回は、母校ラグビー部の花園出場に際し会報の発刊に間に合うことができず会報の様子をお届けできませんが様々な機会を通してお会いできた際には様子を伝えできれば幸いです。最後に、総会への多数のご参加を願い報告に代えさせていただきます。

会長 白根敬介（四一年卒）

桜化会

令和六年度桜化会活動報告書

事務局 田村 豊（48年卒）

令和六年8月24日（土）に令和6年

度桜化会総会を4年振りに開催しました。昨年の役員会で決定した役員改選を本総会にて全会一致で承認され、金谷顧問・神会長のもと新体制がスタートしました。

懇親会では、恒例の母校・吹奏楽部の演奏でスタートし、来賓の方々挨拶・叙勲受賞のご紹介・乾杯と続き、すぐに気持ちは学生時代に遡り、楽しい時間がアツという間に過ぎました。最後に、来賓の機友会竹田浩久会長より「盛工出身スピードスケート選手吉田雪乃さんを同窓会として、次回オリンピックに送り出そう！」との熱いスピーチがありました。このような内容で楽しい時間が過ぎました。

年々、参加者が減少しており、事務局としても大きな課題だと思っております。単純計算で、次回の参加の際には、友達1人を連れてくれば参加人数は倍に成るのですが、参加者を増やすのが大きな課題と考えています。総会の取り組みも知りたいと考えています。

会長 神 初見（四四年卒）

桐友会

令和六年度桐友会活動報告

事務局 菊池清三（41年卒）

8月11日（日）にホテルメトロポリタン盛岡NWで会員35名の出席のもと桐友会総会を開催しました。桐友会会員は全員が後期高齢者となり総会への出席者が年々減っており、今回の開催にあたり解散についてのアンケート実施いたしました。総会内で審議し、昭和50年に設立された34年間続いた盛工桐友会を解散することといたしました。最後の会となり名残惜しみながら各年代の方々と共に時間を過ごしました。

諸先輩の時代から長年に亘り当会の運営にご尽力いただきましたことを心から御礼申し上げます。解散後は、盛工桐友会（普通科）として定期的な全体の集まりは無くなりますが、各会の同窓会開催の際には、盛工桐友会が有った事を思い出して頂ければ幸いです。最後にになりましたが皆様方のご健

E友会

E友会活動報告

事務局 浅沼孝夫（50年卒）

コロナ後の昨年から連続で開催した盛工電気科同窓会（E友会）は、サンセール盛岡で令和6年9月14日土曜日の午後5時半から、同窓会長、体育後援会長、同窓会各支部代表の方々とご来賓として参加していただき開催致しました。

総会では、新しく役員が改選され、顧問、会長、副会長、会計幹事、会計、事務局員が変わり、会長は宇津宮保志さんとなりました。

また、今年度も若い方々を多く参加してもらいたいというところで、参加費の一部を補助したり、地元の電気工事組合に登録している主な企業に盛工電気科同窓生の参加依頼をさせていただきました。そのことで昨年より多くの十代二十代の会員が参加し、若さあふれる雰囲気の中で懇親会を深めることができました。昨年参加された十代二十代の方も今年も全員参加され、徐々に増える傾向となりE友会として嬉しい限りです。他に電気科は昭和34年に電力科として誕生して以来、3月には63回生が卒業しました。お陰様で総勢2000名ほどの卒業生は、現在も全国の団体・企業等での活躍やリタイアされて元気にお過ごしのこととお聞きしています。

最後に、毎年E友会の総会は9月の第二土曜日で決めているので、次回の参加を検討している方は予定に入れている方です。

会長 宇津宮保志（四九年卒）

東京支部

東京支部総会2024報告

支部長 嘉倉 治（52年卒）

盛工同窓会東京支部総会並びに懇親会は10月6日、日暮里のホテルラングウッドにてコロナ禍など諸事情もあり6年ぶりの開催となりました。

ご来賓として瀬戸和彦様（学校長・白根敬介様（盛工同窓会）会長）滝浦輝雄様（盛工体育後援会 会長）館澤繁信様（盛工ラガーOB会 会長）の4名のご来賓を招いて総勢21名の開催となりました。総会では最初に物故者への黙祷を捧げさせて頂きました。次に活動報告、会計監査報告が行われ、役員改選が行われ、この度、山崎重人前支部長に代わり私、嘉倉治が新支部長に就任することになりました。これまで十数年にわたって盛工同窓会東京支部の継続と進展にご尽力頂いた山崎重人様には衷心より感謝とお礼を申し上げる次第であります。私自身責任の重さを痛感すると共にこれから運営に関し関係諸団体の皆さまと共に連携を図りながら取り組む所存であります。

何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて、盛工同窓会東京支部の目下の課題は会員数減少と高齢化が指摘されており今後あらゆる手立てを考へながら若手同窓生の会員増を図ってまいりたいと思っております。

また懇親会の席では瀬戸校長先生からは盛工生のスポーツでの活躍や新校舎移転の話もあり盛工の将来の展望もお聞き嬉しくもあり母校への誇りを感じた次第であります。

結びに盛岡工業高校の限りない繁栄をご祈念すると共に私共、盛工同窓会東京支部は会員増に努め各自が地域と職場で大きい社会貢献できるように不断の努力を傾注してまいります。今後ともご支援ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



第3回 盛工匠祭

いわて高校魅力化・ふるさと創生事業

令和6年9月28日(土)・29日(日)の二日間、イオンモール盛岡を会場に『盛工匠祭2024』を開催いたしました。高校と地元市町村や企業・大学等が協働し、地域や地域産業の持つ魅力や課題等に触れながら探究的に学ぶ機会を共創する魅力ある学校づくりへの取組の一環として実施している事業です。

今年度は、全日制7学科と定時制の展示ブースをイオンモール盛岡1F「イーハトーブ広場」にすべて集結させ、生徒の展示発表や体験教室の実演、各学科に関係する地元企業や団体と合同で実施し、本校の魅力や地元産業のPR活動を行いました。地域企業との連携・協働した取組として、工業化学科ではDOWAテクノエンジニアリング(株)、岩手製鉄(株)、地熱エンジニアリング(株)、イーエヌ大塚製薬(株)花巻工場の計4社と実施した「地域連携授業」のパネル展示、土木科では(株)トリンプルパートナーズ東北の展示ブースを開設して「空間3Dスキャン測量」の実演を行っていただきました。

イオンモール盛岡での開催は今年で3年目となり、次年度以降も本校の魅力を発信する素晴らしい機会となるよう、探究的な学習活動や地元企業との地域連携・協働した活動など、各科の特色ある教育活動に力を入れて取り組んでいきます。

イオンモール盛岡様をはじめ本校の教育活動にご協力いただきました各企業様により感謝申し上げます。



事務局より

総会では5年ぶりとなる懇親会を無事開催することができました。また、各支部においてもコロナ禍前と同様に総会・懇親会が開催され、先輩方の熱い思いに触発されたところ

です。
コロナ禍での自粛生活の間に社会情勢が大きく変化し、その働き方にも大きな変化が進みより一層のデジタル化が図られようとしています。便利な反面、人と人との繋がりが希薄なものに変化してきている様に感じます。盛工同窓会には、横の繋がりをはじめ、縦の繋がりが、職域を超えた交流などの機会があります。他業種との交流等を通して専門分野の力を結集させ、より良い社会へと繋がる機会としていただけると幸いです。

同窓生の皆様には日頃よりご理解ご協力を頂き、事務局一同、心から感謝申し上げますと共に、皆様のご健勝・ご活躍を祈念いたしております。

令和六年度盛工同窓会事務局

事務局長 角 清一
体育後援会理事長 石川 聖
事務局次長 大坪 一司
事務局

太野 洋一 澤瀬 修
畠山 剛 小原 義巧
中嶋 将太 小野寺 優介
吉田 大地 澤屋敷 諒
村上 英二 小野寺 稔
中井 忠則 田村 和夫
館澤 文枝